

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	棚長株式会社
2 貴社の取組状況について	
(1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 社会的に男性の育児参加の意識が高まっており、弊社でも対象となる社員が出てきたので、男性でも取得できる環境にしたいと考え取り組みました。	
(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 就業規則や労使協定の見直しを行いました。	
(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 業務の分担・引継ぎが懸念点でしたが、マニュアル等の作成を行い、休業中に困ることがないようにしました。	
(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 取得者の抱えている仕事の振り分けから始めました。営業購買部は6人グループですので、一人に負担がいかないよう分担し、引継ぎを行いました。	
(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 育児休業を取得しても業務がまわるように、属人化しない組織づくりを目指し、また、社員には制度の理解、周知を行いたいと思っています。	

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 15 日間
2 育児休業の取得について	
(1) 育児休業を取得したきっかけ 上司からの声掛けで取得しようと考え、家族と相談しお休みをいただきました。	
(2) 育児休業を取得して良かったこと 家族との時間が確保でき、出産で疲れていた妻のフォローが出来たため取得して良かったです。	
(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 引継ぎ資料を用意し、担当者に配布しました。 また顧客への連絡をし事前に対応しました。	
(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 各案件に対する進捗状況の見える化を実施したことで、復帰後の業務をスムーズに行えるようになりました。	
(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 育児休業取得前に、取得期間中どういったことをするか家族と相談し決めておくと思います。	

(注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。
なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。